

令和6年度

東伏見小学校

地域とともにある学校づくり

4年生

コミュニティ・スクールの充実

# 西東京ふるさと探究学習

単元名： 「保谷のアイ」  
(活動名)

ねらい： 西東京市（保谷地区）の伝統である藍染めとそれに携わる人々の思いや願いに触れ、そのよさや思いを伝える活動を通して、自分が住む地域で受け継がれた伝統のよさに気づき、伝統の継承について自分にできることを考え、地域の伝統や文化を大切にして伝統文化の継承に積極的に関わろうとする態度を養う。



【11月21日】  
第一回藍染め体験。児童一人一人の布で藍染めを行った。

出来上がった布は、きれいに藍色に染まった。体験活動を通して、藍染めを身近に感じることができた。



【12月23日】  
西東京市社会教育課の学芸員、亀田さんの話から、藍という植物のことや藍染めの

歴史について学んだ。11月の体験に加え、今回の講話を踏まえて、児童は藍に対して、より興味・関心が高まった。



【12月24日】  
学芸員の亀田さんの話を聞いたうえで、改めて二回目の藍染め体験を行

った。今回は、一人一人の布を染めるのではなく、クラスで一枚の大きな布を染めた。

発表していく順番は

- ①藍の植物について
- ②藍染について
- ③藍の使い方
- ④藍染の作り方



【1月～2月】

自分たちが調べたことや、体験したこと等をスライドにまとめる。

まとめたことを、2月28日、3月1日に行われる学習発表会にて報告をする。

## まとめ コラム

- ・学習当初は、自分事として捉えられていない児童も多かった。しかし、藍染め体験を行ったり、学芸員の話の聞いたりすることで、児童の興味・関心が高まり、主体的に学習するようになった。
- ・学習発表会では、聞いている他学年の児童や保護者に、自分たちが行ってきたことや調べたことを詳しく伝え、表現することができた。今後もこの活動が次の学年に引き継がれることを期待している。